

< 19-02 >  
2019年 1月

先生各位

## 検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、下記検査項目におきまして、基準値をJISART（日本生殖補助医療標準化機関）による国内検討データに変更させていただきます。

先生方にはご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご高承賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

### ■対象項目:

- ・ 抗ミュラー管ホルモン (AMH) [項目コード: 2887]

### ■検査変更内容:

変更内容	新	現
基準値	裏面を参照	裏面を参照
検査方法	CLEIA 「ベックマンコールター」	同左

### ■検査変更内容実施日:

2019年 2月 1日(金)受付分より

以上

※裏面もご覧ください。

## ●従来基準値

性別	年齢(歳)	例数	中央値(ng/mL)	基準値範囲(ng/mL)
女性	18 ~ 25	80	3.71	0.96 ~ 13.34
	26 ~ 30	82	2.27	0.17 ~ 7.37
	31 ~ 35	80	1.88	0.07 ~ 7.35
	36 ~ 40	80	1.62	0.03 ~ 7.15
	41 ~ 45	79	0.29	3.27 以下
	≥46	82	0.01	1.15 以下
男性	>18	83	4.87	0.73 ~ 16.05

## ●新基準値

[JISART(日本生殖補助医療標準化機関)多施設共同研究-検討データ]

年齢(歳)	例数	中央値(ng/mL)	基準値範囲(ng/mL)
≤27	558	4.69	0.76 ~ 14.18
28	387	4.27	0.84 ~ 12.44
29	555	4.14	0.86 ~ 11.97
30	663	4.02	0.79 ~ 12.74
31	865	3.85	0.44 ~ 13.08
32	872	3.54	0.62 ~ 13.87
33	959	3.32	0.40 ~ 12.76
34	1064	3.14	0.38 ~ 11.16
35	1191	2.62	0.37 ~ 10.18
36	1122	2.50	0.33 ~ 9.93
37	1154	2.27	0.24 ~ 8.50
38	1230	1.90	0.11 ~ 7.81
39	1176	1.80	0.13 ~ 7.45
40	1057	1.47	0.08 ~ 6.13
41	888	1.30	0.06 ~ 5.52
42	715	1.00	0.05 ~ 5.81
43	509	0.72	0.03 ~ 4.49
44	309	0.66	0.03 ~ 3.98
45	144	0.41	0.03 ~ 3.43
46≤	127	0.30	0.02 ~ 1.67
全群	15545	2.36	0.12 ~ 10.67

## ●抗ミュラー管ホルモン(AMH)の測定に関する留意事項

平成27~28年度生殖・内分泌委員会 生殖医療リスクマネジメント小委員会報告では、生殖医療の発展に伴い、妊娠を希望する女性の高齢化や難治化が進み、これからもAMH測定は増加すると考えられます。そこで、臨床の現場でAMH測定を適切に行う観点から、測定に際し留意事項として以下の4項目が示されています。

1. AMHは卵子の質とは関連しない
2. AMHの測定値は個人差が大きく、若年女性でも低い場合や高齢女性でも高い場合があり、測定値からいわゆる「卵巣年齢」の推定はできない。
3. 測定値と妊娠する可能性とは直接的な関連はなく、測定値から「妊娠できる可能性」を判定するのは不適切と考えられる。
4. 測定値が低い場合でも「閉経が早い」という断定はできない。